

第74回東北経営者大会(山形市)開催！

意見交換テーマ「ウィズコロナ時代の人材活躍のために」



第74回東北経営者大会が10月14日(金)、山形市の山形グランドホテルで開催された。

コロナ禍により1年の延期を経ての開催となったが、東北6県の経営者ら約200名(秋田県経営者協会からは23名)が参加した。メインテーマは、「ウィズコロナを見据えた企業経営の在り方、人材の活用」。

大会は、はじめに開催県の山形経営者協会 寒河江浩二会長、主催者を代表し東北経営者協会 海輪誠会長が挨拶を行い、来賓を代表して山形県 吉村美栄子知事が祝辞を述べ開会となった。

開会後大会は講演となり、元外務事務次官 藪中三十二氏を講師に「緊迫する国際情勢と日本外交」と題して行われた。ロシアのウクライナ侵攻による各国の対応を解説しながら、日本の対応について考える講演となり、その後昼食休憩となった。

午後からは大会メインプログラムとなる意見交換が行われ、「誰もが働きやすい職場環境の整備に向けた取り組み～ウィズコロナ時代の人材活躍のために～」をテーマに、岩手、福島の前代表者が取り組みを報告し、秋田、青森の前代表者がコメント・質問を述べる形で行われた。岩手県からは岩手銀行執行役員人事部長 菅原和宏氏が岩手銀行で行っている職場環境の整備活動を報告し、これに対して秋田県の秋田銀行執行役員人事部長 原岡正博氏がコメント・質問を行った。両氏とも働き方改革関連法の施行以降、様々な形で職場環境の整備に取り組んでいる人事部長であり、具体的な取り組みについての共通点も多く、職員一人一人の多様な価値観を中心に今後の取り組みを見据えての発表となった。

次の報告者は福島県の住友ゴム工業(株)白河工場長 面川寿彦氏で働きやすい職場環境づくりの中で社会貢献活動を中心に据え、環境で地域をリードする工場の取り組みを報告した。コメント・質問は青森県の青い森信用金庫常勤理事 川畑浩氏が行った。

その後若者の東北への還流・定着を促す魅力ある雇用の創設に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境の整備に各県経営者協会が積極的に取り組む大会決議を行った。

続いて、第一生命ホールディングス(株)取締役会長、(一社)日本経済団体連合会副会長 渡邊光一郎氏を講師に「活力ある東北を目指して～東北発の持続可能な未来の実現～」と題して特別講演が行われ、経団連の新成長戦略に触れながら「我が国を取り巻く環境と新たな課題」「DX・産学官連携の好事例の紹介」「価値共創エコシステム構築と人材育成」「東北のポテンシャルへの期待」について分かりやすく説明いただいた。

大会は、次回大会開催地である青森県経営者協会会長 七尾嘉信氏が開催についての決意表明を行い、再会を誓い終了した。大会終了後、同ホテル内において懇親会が和やかに開催された。

決 議 (案)

ロシアによるウクライナ侵略、急激な円安による資源価格や原材料価格の高騰、コロナ禍の長期化は、東北経済の回復に大きな影響を及ぼしている。

また、東北地方では、全国に先駆けて人口減少・少子高齢化が進展し、労働力不足が大きな課題となっている中、コロナ禍をきっかけとする首都圏から地方への人の流れを「東京一極集中是正」のラストチャンスと捉え、東北が一体となってこの流れを本格化させていく必要がある。

こうした状況のもと、本日、山形市で開催する第74回東北経営者大会において、我々東北の経営者は、次のことを決意する。

1. 地方分散の機運が高まっている中、デジタル化やその先のDXの推進、地域産業の自立と成長を通じ、若者の東北への還流・定着を促す魅力ある雇用の創出に、東北各県の経営者協会が一体となって取り組む。
2. ヒトは新たな価値を生み出す「資本」であり、かかる費用はその能力を引き出す「投資」であるとの認識のもと、人材育成や処遇の改善、柔軟な働き方と多様な人材が活躍できる職場環境の整備に積極的に取り組む。

また、次の諸点については、政府および関係機関に対し、実効ある取組みを強く要請する。

1. 資源価格や原材料価格の高騰により、東北においても、多くの中小企業・小規模事業者が収益悪化に苦しんでいることから、価格安定化に資する物価高騰・抑制対策、中小企業・小規模事業者がコストの増加分を適正に取引価格に転嫁できるよう価格転嫁対策を強化すること。
2. 企業のデジタル化・DXの推進による生産性向上やデジタル人材の育成、およびリモートワークや兼業・副業などの柔軟な働き方の導入促進への支援策を講ずること。
3. 東北の地域産業の自立と成長に向け、地域のデジタル化を推進するとともに、次世代放射光施設「ナノテラス」、「国際リニアコライダー（ILC）」、「重粒子線がん治療施設」をはじめ最先端分野に関するプロジェクトなどの諸施策を引き続き推進すること。
4. 「地方分散」に向けた企業の地方移転・サプライチェーンの分散化支援、UIIターンや二地域居住など地方への移住促進支援の充実を図ること。
5. 「東北は一つ」の理念のもと、東北地域の総合力向上のため、地域間交流・産業・経済・観光等、東北全体の活性化に繋がる高速道路網の未整備区間の早期解消など、交通ネットワークの整備・強化を図ること。

以 上

令和4年10月14日

第74回 東北経営者大会

東北経営者大会（山形市）





山形経協 寒河江浩二会長



東北経協 海輪誠会長



山形県 吉村美栄子知事

